

# 令和3年度 介護人材の確保に向けた取組報告

介護・福祉分野魅力発信講座（令和4年1月19日開催）

## □ 目次 □

事業概要 ...1

アンケート項目 ...2

アンケート集計結果 ...3～8

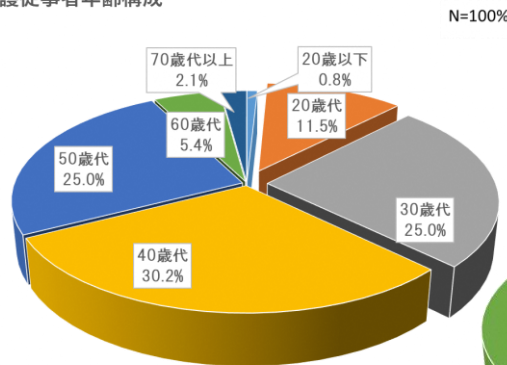
今後の展開（案） ...9

参考 介護報酬改定による処遇改善について ...10

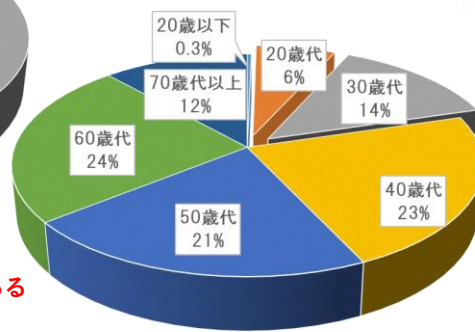
学生などの若年層への働きかけや会議・研修等の開催を通じ、介護・福祉分野に従事する人材の育成・確保の機会の創出に取り組みます。

### 課題は介護従事者年齢構成のアンバランス

正規介護従事者年齢構成



非正規介護従事者年齢構成



20代、30代の構成比が低い  
= 将来、介護を支える人材が不足する恐れがある

介護人材確保に関する実態調査（草津市独自調査）の結果から

#### 現場からの実際の声 人材不足の理由

- ① 介護や業界に対する **マイナスイメージ** の存在。それらを助長するようなメディア等の情報発信。
- ② **賃金面** での冷遇。賃金体系の見直しが不十分。他産業との比較における労働条件の格差
- ③ 法人間、施設間における **人材の争奪戦**。新設の施設への流出。
- ④ 職員自体の **高齢化**。新規若年層の業界 **参入の減少**。
- ⑤ 離職する場合、おおむね1～3年という短い期間内

### 今後、取組を進めるべき方向性

- 将来の介護人材となる若年層へのアプローチ！
- 県、近隣他市、介護サービス事業所等との連携強化！
- 介護・福祉分野に関する情報発信！
- リーダー育成研修による介護人材の定着・確保・育成！

### 令和3年度実施事業

#### 令和3年度草津市独自事業（Trial & challenge） 『介護・福祉分野魅力発信講座』

概要：学生などを対象として介護・福祉分野の魅力を発信する講座を実施し、当該分野を将来の就労先の選択肢としてもらうための機会を創出することを目的として実施する。

日時：令和4年1月19日(水)  
14：40～16：10

会場：立命館大学BKC コーニング105

対象：立命館大学経済学部

佐藤卓利ゼミおよび小田巻友子ゼミの受講生

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、対面とリモートのハイブリット講義により実施



## ～ アンケートのお願い ～

## 「介護・福祉分野『魅力発信』講座」

2022年(令和4年)1月19日 開催

## Q 1：あなたは何回生ですか？ 【いずれか1つを選択】

- 1回生    2回生    3回生    4回生    それ以外  
( )

## Q 2：将来の仕事について、どのような業種を希望していますか？ 【複数選択可】

- メーカー    商社    小売    金融    サービス    マスコミ  
 ソフトウェア・通信    官公庁・公社・団体    起業    その他  
( )

## Q 3：あなたの職業観について、優先順位を教えてください。 【1位～3位】※プルダウンから選択

- 社会的役割の実現  
 個性・能力発揮の場  
 生計維持の手段

## Q 4：あなたが就職を希望する場合、何を優先しますか？ 【3つ選択】

- 企業理念    勤務地    給与・各種手当    福利厚生    将来性  
 仕事内容    社会貢献度    職場の雰囲気    教育・研修制度    残業が少ない  
 キャリアアップ支援    有給休暇等の取得のしやすさ    その他 ( )

## Q 5：介護・福祉の仕事についてのイメージは？ 【各項目から1つを選択】

- ◆ 職場の雰囲気  
 良い    やや良い    ふつう    あまり良くない    良くない    わからない
- ◆ 賃金・給与  
 良い    やや良い    ふつう    あまり良くない    良くない    わからない
- ◆ やりがい  
 良い    やや良い    ふつう    あまり良くない    良くない    わからない
- ◆ 精神的負担  
 良い    やや良い    ふつう    あまり良くない    良くない    わからない
- ◆ 身体的負担  
 良い    やや良い    ふつう    あまり良くない    良くない    わからない
- ◆ 働きやすさ  
 良い    やや良い    ふつう    あまり良くない    良くない    わからない
- ◆ 社会的な評価  
 良い    やや良い    ふつう    あまり良くない    良くない    わからない
- ◆ 将来性  
 良い    やや良い    ふつう    あまり良くない    良くない    わからない
- ◆ キャリアアップ・自己実現  
 良い    やや良い    ふつう    あまり良くない    良くない    わからない

## Q 6：介護・福祉分野への就職、就業を考えたことはありますか？【いずれか1つを選択】

- ある    ない

## Q 7：本日の講座はいかかでしたか？ 【複数選択可 および 自由記載】

- 良い    やや良い    ふつう    あまり良くない    良くない

## Q 8：若年層に介護・福祉分野の魅力を伝えるにはどの方法が有効だと思いますか？

【複数回答可 および 自由記載】

- ネット広告    出前講座    イベント    SNS  
 その他 ( )

↓ 選択された内容について具体的に教えてください。

## Q 9：普段の生活で、高齢者の方とのつながりや接点がありますか？

- ない
- ある →  同居家族等に高齢者がいる  
 同居していないが、祖父・祖母との交流がある  
 近所の高齢者との交流がある  
 その他 ( )

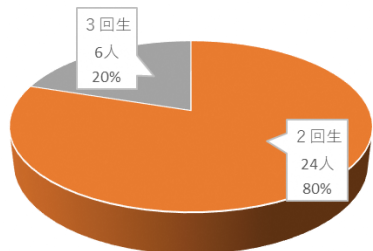
御協力ありがとうございました。

### Q 1：あなたは何回生ですか？【いずれか1つを選択】

- 1回生     2回生     3回生     4回生     それ以外  
 ( )

A 1：あなたは何回生ですか

N=30

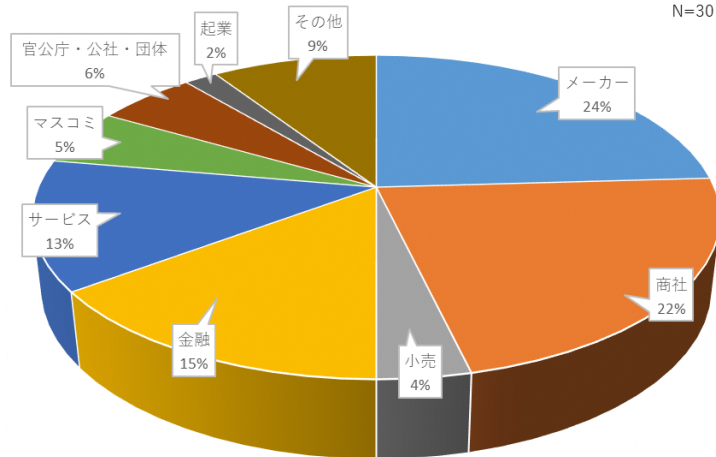


### Q 2：将来の仕事について、どのような業種を希望していますか？【複数選択可】

- メーカー     商社     小売     金融     サービス     マスコミ  
 ソフトウェア・通信     官公庁・公社・団体     起業     その他  
 ( )

A 2：将来の仕事について、どのような業種を希望していますか

N=30

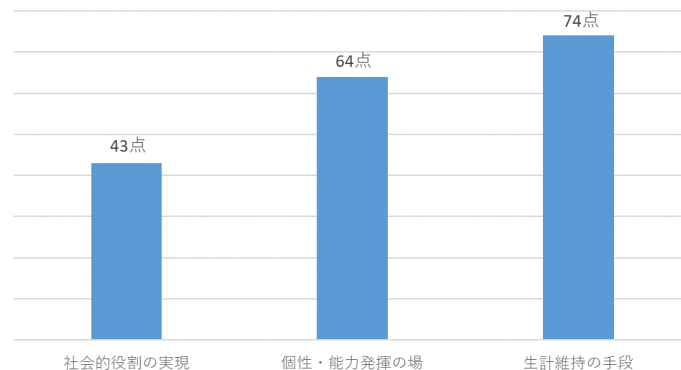


### Q 3：あなたの職業観について、優先順位を教えてください。【1位～3位】

- 社会的役割の実現  
 個性・能力発揮の場  
 生計維持の手段

※ 1位は3点、2位は2点、3位は1点として点数換算して集計

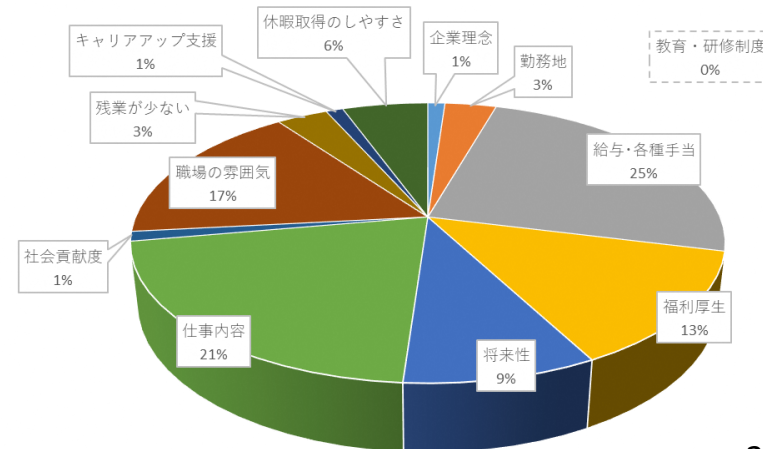
A 3：あなたの職業観について、優先順位を教えてください。



### Q 4：あなたが就職を希望する場合、何を優先しますか？【3つ選択】

- 企業理念     勤務地     給与・各種手当     福利厚生     将来性  
 仕事内容     社会貢献度     職場の雰囲気     教育・研修制度     残業が少ない  
 キャリアアップ支援     有給休暇等の取得のしやすさ     その他 ( )

A 4：あなたが就職を希望する場合、何を優先しますか？

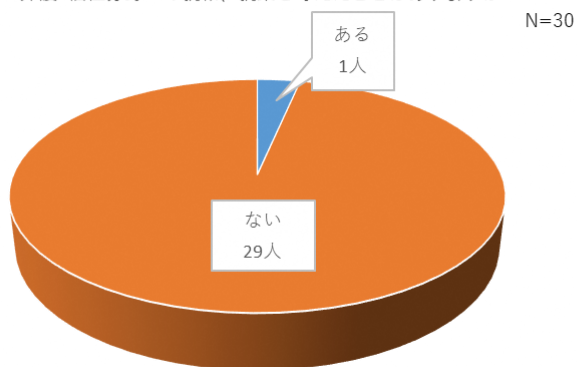


・今回は主に立命館大学経済学部2回生を対象に講座を開催  
 そのため、就業先としてはメーカー、商社、金融への希望が多く見られた  
 ・職業観については、生計維持の手段を優先する現実的な回答が多く、経済構造の加速的な複雑化・グローバル化、加えて、働き方への価値観の変化が影響していると考えられる  
 ・就労環境の優先順位については、給与面と仕事内容が等価値であることを望む傾向が見られた。  
 一方、企業理念や将来性という会社側の経営戦略面への関心が低いという特徴が見られた

## Q 6：介護・福祉分野への就職、就業を考えたことはありますか？【いずれか1つを選択】

ある  ない

A 6：介護・福祉分野への就職、就業を考えたことはありますか

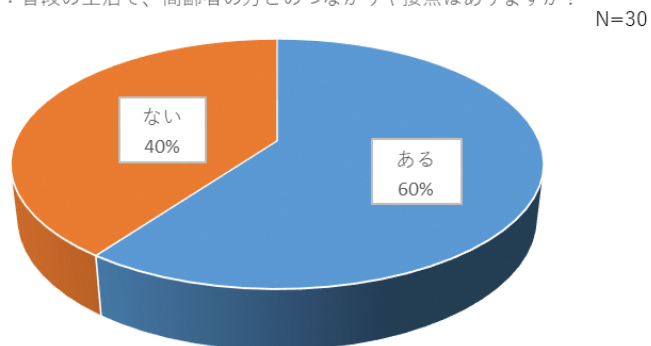


- ・今回は主に立命館大学経済学部2回生が対象であったこともあり、就業先として専門外の介護・福祉分野を考えたことがある人は30名中1名であった
- ・普段の生活における高齢者とのつながりについては、6割が「ある」と回答され、内訳は別居の祖父母が約8割を占めた  
大学生の場合、一人暮らしの方も多くおられると考えられるため、そのような生活形態も影響しての結果であるととらえている。
- ・一方で、近所の高齢者との交流による接点はないことが分かった。

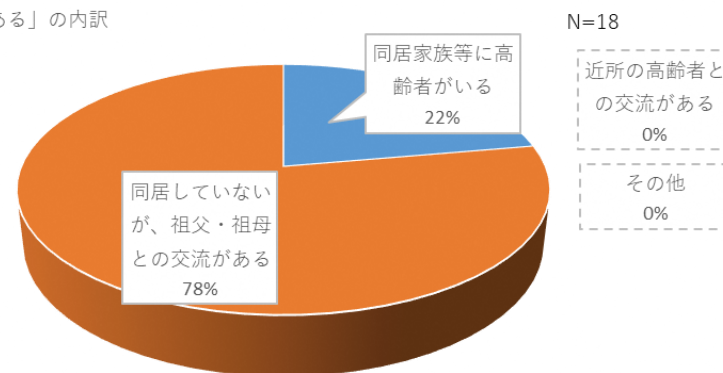
## Q 9：普段の生活で、高齢者の方とのつながりや接点がありますか？

- ない
- ある →
- 同居家族等に高齢者がいる
  - 同居していないが、祖父・祖母との交流がある
  - 近所の高齢者との交流がある
  - その他 ( )

A 9：普段の生活で、高齢者の方とのつながりや接点がありますか？



「ある」の内訳

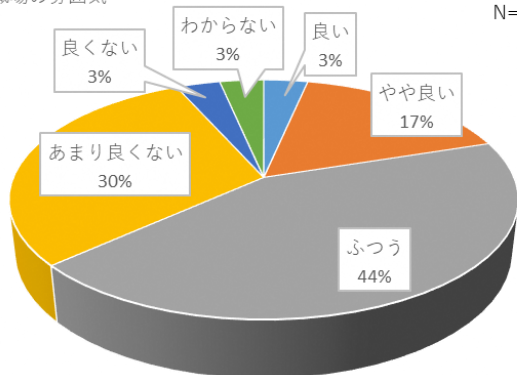


Q5：介護・福祉の仕事についてのイメージは？ 【各項目から1つを選択】

良い  やや良い  ふつう  あまり良くない  良くない  わからない

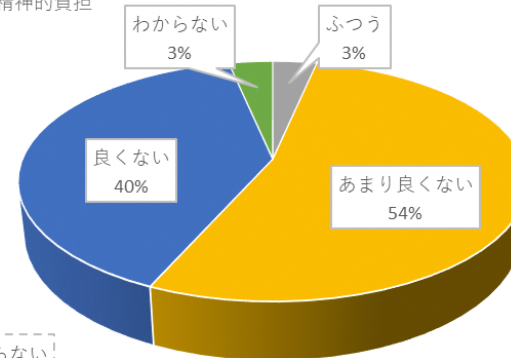
### ◆職場の雰囲気

N=30



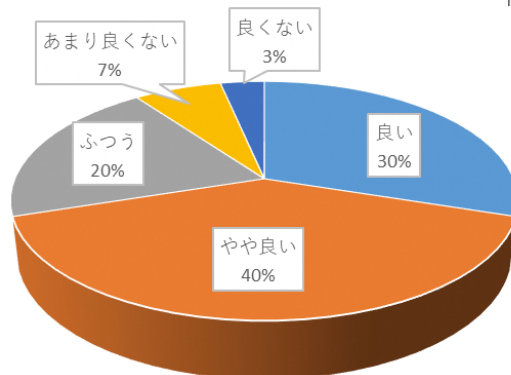
### ◆精神的負担

N=30



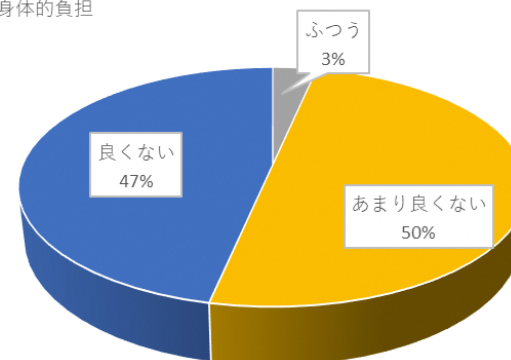
### ◆やりがい

N=30



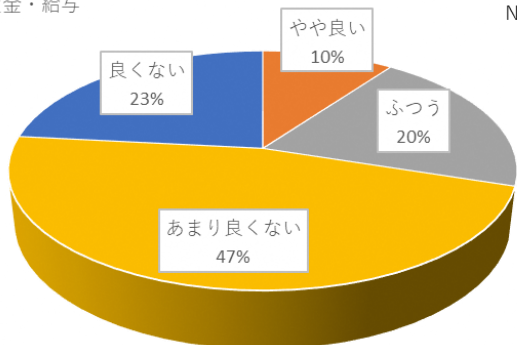
### ◆身体的負担

N=30



### ◆賃金・給与

N=30

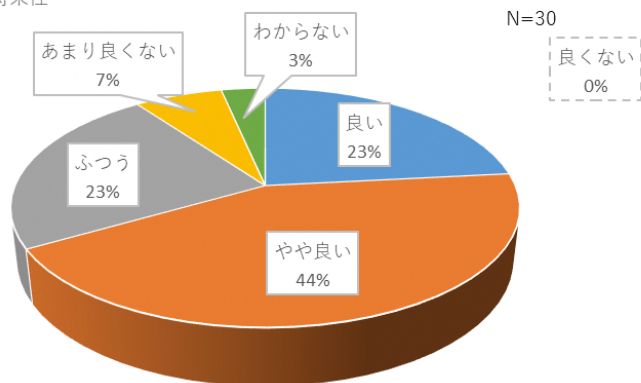




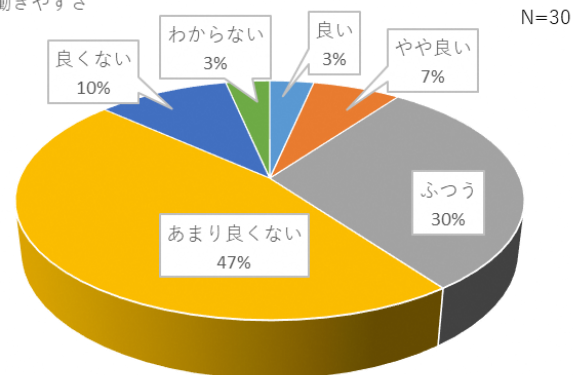
Q5：介護・福祉の仕事についてのイメージは？ 【各項目から1つを選択】

 良い     やや良い     ふつう     あまり良くない     良くない     わからない

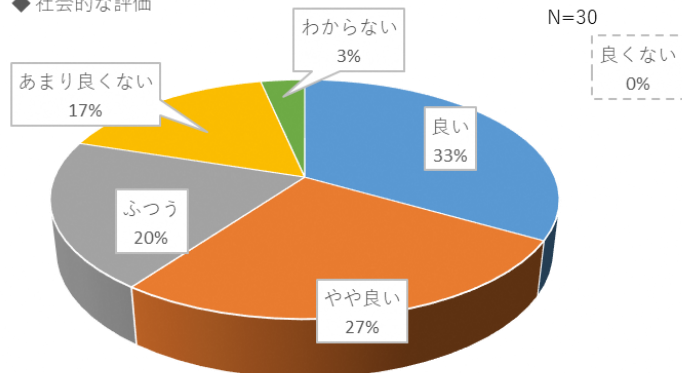
## ◆ 将来性



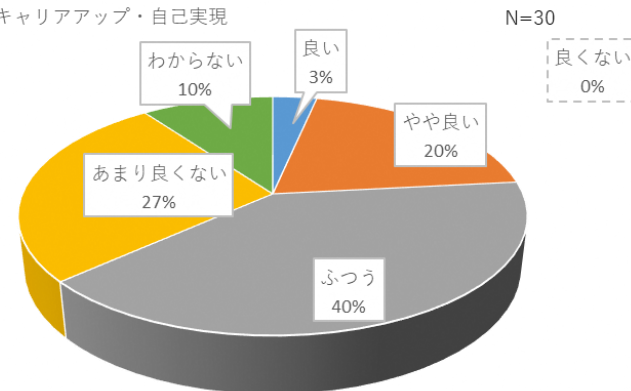
## ◆ 働きやすさ



## ◆ 社会的な評価



## ◆ キャリアアップ・自己実現

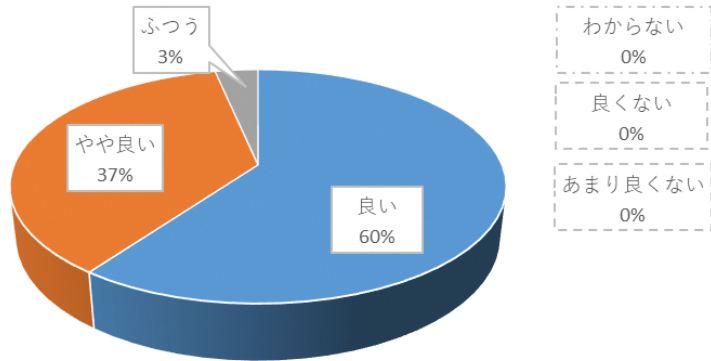


- ・ 介護・福祉職へのイメージについては、負担が大きく、賃金・給与が低いイメージを持たれていることがわかる
- ・ 一方で、やりがいがあり、社会的存在意義の高い業種であると認識されていることがわかる
- ・ 今後も高齢化が深刻することから、将来性については期待できる業種と捉えられていることがわかる

Q7：本日の講座はいかかでしたか？【複数選択可 および 自由記載】

 良い
  やや良い
  ふつう
  あまり良くない
  良くない

A7：本日の講座はいかかでしたか



## 介護分野への興味・意識の変化

- ・介護事業への危機感を感じられるようになった。
- ・介護、福祉業界への就職を考えたことはなかったが、今回の講座を通じて介護職について深く調べてみようと考えきっかけになった。
- ・介護職が不足している理由は、賃金が低いからだと思っていたが、実際は他業種と比べてそれほど低いわけではなく、低賃金だけが理由ではないことが驚愕であった。
- ・人の命に関わるので責任が重いのは当たり前だが、誇りをもって働いておられることが伝わった。
- ・介護は大変な仕事だとは思いますが、人と接することができ、感動を与えられるやりがいのある仕事だと思った。
- ・介護職に関してまだまだ何も知らないのだと実感した。
- ・正直今まではあまり良い印象はありませんでしたが、他の職業よりもやりがいがあり、社会に役立っている仕事だと思った。
- ・介護職は精神的にも体力的にもきつい職業だと勝手なイメージを持っていたが、介護士を想う高齢者に出会い考えが変わったり、給料も他の職業とあまり変わらないなど、介護職にも魅力があり自分が持っていたイメージとは違うのだと知った。

## その他の気付き

- ・AIが進化していく中でも、介護は人間の介入が必要不可欠で、人間性があり、コミュニケーションをとることができるのはとても良いことだと思った。
- ・高齢者の不可解な言動など、対処が大変な仕事ではあるが、その人にも感情や理由があるのだということを理解することが重要であると分かった。
- ・自分のおばあちゃんが老人ホームに入っているの、その環境を少し知ることができて良かった。
- ・個人的には誰でもできる仕事ではないと感じた。
- ・1.3人に1人が高齢者の時代になるのに、介護・福祉業界の人手不足という実態が少し怖くなった。
- ・今まで介護・福祉の業界について調べたことがほとんど無かったので離職率が高いなどもあまり知らなかったが、今後の日本を考えるともう少し賃金を高く設定することが必要なのではないかと思った。
- ・介護・福祉分野における人材不足の問題、介護ビジネスの可能性に関しては、経済学部生として関心を持ちたいと思った。
- ・介護は受容と共感が大切という話は初めて聞いたが納得できる話だった。
- ・給与に関しては仕事量や仕事内容を考慮するとまだまだ低いと思った。
- ・教育の現場と似ている部分があるところを感じた。





### 動画を活用したオンライン講座



- 今回の講座内容を記録した動画を活用して、時間や場所等の制約を受けることなく、介護・福祉分野の魅力を発信し、幅広い対象、年代から意見等を聴取する。
- 聴取した意見等を整理し、現状の介護・福祉分野が抱える課題解決に向けた方策検討のため、事業所等へ情報提供する。
- 市は、県と連携して必要な施策を講じる。

介護の魅力発信

It's about me

働くことの意義

介護を取り巻く現状

介護に携わり続ける原点

働くことの意義

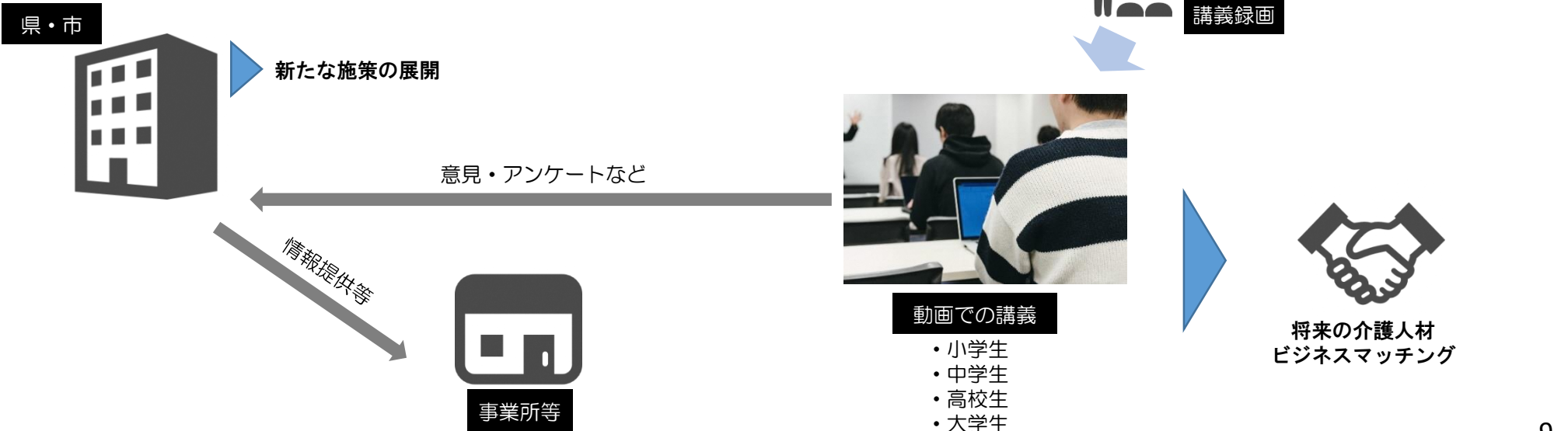
介護の原則

受容と共感

3大介護 = 食事・入浴・排泄

介護職という選択肢

質疑応答・まとめ



## 『コロナ克服・新時代開拓のための経済対策』(令和3年11月19日閣議決定)

新型コロナウイルス感染症にかかる対応の最前線において働く方々の収入の引き上げを含め、公的価格の在り方が抜本的に見直されます。

\*\*\*\*\*

▶ 令和4年2月～9月  
介護職員処遇改善支援補助金

▶ 令和4年10月～  
臨時の報酬改定

◎ 対象介護事業所の介護職員（常勤換算）  
1人当たり月額平均9,000円相当（収入の3%程度）の賃金引上げ